

7R06



SEIKO WATCH CORPORATION

BG7R06-2301

取扱説明書
Operating Instructions

このたびはクレドールをお買い上げいただき、
ありがとうございました。

日本人独自の感性と精緻をきわめた技術で、
世界に誇れる上質な腕時計をつくろう。
私たちはそうした想いを胸に、
高級腕時計の創造に情熱を傾けてきました。
クレドールとは、仏語で
「黄金の頂き = CRÊTE D'OR」を意味する名前です。
そこには、常に頂点であろうとする
確固たる決意が込められています。

末長くご愛用くださるようお願い申し上げます。

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

商品に傷防止用の保護シールが貼られている場合があります。
必ずはがしてお使いください。貼られたままにしておくと、汚れ、汗、ごみ、
水分などが付着してさび発生の原因となります。

目次

■ 製品取り扱い上のご注意	3
■ 性能と型式について	4
■ 防水について	5
■ 製品の特長	6
■ 各部の名称	7
■ ご使用方法	8
• ぜんまいの巻きかた	8
• パワーリザーブ表示について	9
• ご使用方法	12
■ ご注意いただきたいこと	17
• アフターサービスについて	17
• お手入れについて	18
• 18K について	18
• 時計本体・金属バンドについて	18
• バンドについて	19
• 耐磁性能について(磁気の影響)	20
• 衝撃について	20
• こんなときには	21
■ 製品仕様(ムーブメント)	22

■ 製品取り扱い上のご注意

⚠ 警告 取り扱いを誤った場合に、重症を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示します。

次のような場合、ご使用を中止してください

- 時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
 - バンドのピンが飛び出てきた場合
- ※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談室にご連絡ください。

乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください

部品を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。

⚠ 注意 取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定されることを示します。

以下の場所での携帯・保管は避けてください

- 揮発性の薬品が発散しているところ(除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど)
- 5℃～35℃を外れる温度に長期間なるところ ○ 高湿度なところ
- 磁気や静電気の影響があるところ ○ ほこりの多いところ
- 強い振動のあるところ

衝撃や磁気を与えないでください

- 時計は精密機械ですので、落下等の衝撃にご注意ください。
またスポーツ中のご使用はお避けください。
- 強い磁気の影響を受けると一時的に止まることがあります。
「耐磁性能について(磁気の影響)」→ P.20

アレルギーやかぶれを起こした場合

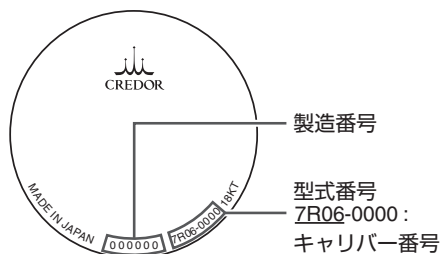
ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。

その他のご注意

- 商品の分解・改造はしないでください。
- 時計本体の廃棄については、自治体の指示に従ってください。
- 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。けがやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
- 上げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
衣類や手・首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。
- 時計を外してそのまま置くと、裏ぶたとバンドや中留が擦れて、裏ぶた表面に傷が付く可能性がありますのでご注意ください。時計を外した場合は、柔らかな布等を挟んでおくことをおすすめします。

■ 性能と型式について

時計の裏ぶたで性能と型式の確認ができます。



- 型式番号
お客様の時計の種類を特定できる番号です。
- 製造番号
お客様の時計を特定できる番号です。

※上記の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

■ 防水について

この時計は非防水です。

時計に水や水蒸気が入らないようにしてください。

- この時計は鐘の音をできるだけ大きくするために防水構造になっておりません。時計に水分がかからないよう充分ご注意ください。
- 汗を多くかく場合や手袋をする場合など、時計が多湿になるようなときには、ご使用をお避けください。
- 保存はできるだけ乾燥した場所で保存してください。
- 万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は、お早めにお買い上げ店・弊社お客様相談室にご相談ください。

⚠ 警告



この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください

スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要なとされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウォッチをご使用ください。

⚠ 注意



水分のついたまま、りゅうずやボタンを操作しないでください

時計内部に水分が入ることがあります。



水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください

柔らかい布などで汗や水分をふき取って、常に清潔にご使用ください。

■ 製品の特長

ソノリの特長

- この時計は、「ぜんまい」を動力にした機械仕掛けにより、正時に自動的に定められた数の鐘を打つソノリ機構を搭載しています。
- 釣鐘型の音源を採用し、余韻のある音によってゆったりとした時の流れと空間を感じていただけます。
- 毎正時にその時刻の時数を打つソノリモード、12時、3時、6時、9時の3時間毎に3回鐘を打つオリジナルモード、不要な時には鐘を打たないサイレントモードを選択することができます。
- 聞きたい時にその時刻の時数を打つアワーリピーター機能も搭載していますので、いつでも美しい鐘の音を聞くことができます。

⚠注意

機械仕掛けにより自動的に鳴鐘しますので、鳴鐘開始時刻には数分の誤差があります。

スプリングドライブの特長

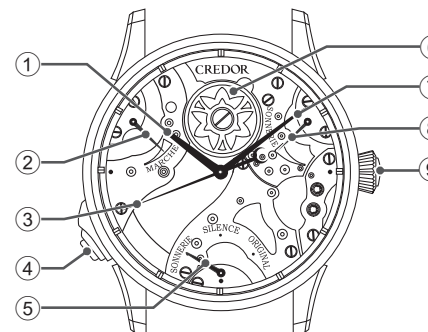
- この時計は、セイコー独自の機構「スプリングドライブ」を搭載しています。
- ぜんまいのほどこける力を唯一の動力源としながら、クォーツ時計と同等の高精度を実現しました。
- 秒針は、完全になめらかな動きをするスイープ運針です。

⚠注意

- スプリングドライブはぜんまいの力で動きます。
パワーリザーブ表示を確認しながら、十分に巻き上げてご使用ください。
[パワーリザーブ表示について]→ P.9
- 低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が 1/4 以下になると時計が止まる場合があります。
りゅうずを回し、ぜんまいを巻き上げてください。

■ 各部の名称

7R06



- ① 時針
- ② 時計用パワーリザーブ表示針
→ P.10
- ③ 秒針
- ④ ボタン
- ⑤ 鳴鐘モード表示針
→ P.15
- ⑥ ソノリ用ぜんまい
- ⑦ 分針
- ⑧ ソノリ用パワーリザーブ表示針
→ P.11
- ⑨ りゅうず

ぜんまいの巻きかた→ P.8
ご使用方法→ P.12

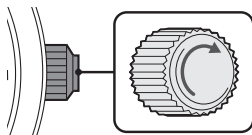
■ ご使用方法

ぜんまいの巻きかた

この時計には、時計用とソヌリ用の2つのぜんまいがあります。それぞれ別々にぜんまいを巻き上げてください。

時計用ぜんまいの巻き上げかた

- ① りゅうずを0段位置で右方向(12時方向)にゆっくりと回してください。



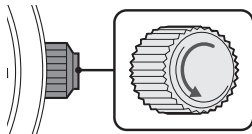
- ② 時計用パワーリザーブ表示がフル巻き上げの状態になるまで、ぜんまいを巻き上げます。
「時計用パワーリザーブ表示について」→ P.10
- ③ 秒針が動いていることを確認してください。

⚠ 注意

フル巻き上げの状態になると、ぜんまいの巻き過ぎを防止するために、りゅうずを回すことができなくなります。それ以上無理に回すと故障の原因となりますのでご注意ください。

ソヌリ用ぜんまいの巻き上げかた

- ① りゅうずを0段位置で左方向(6時方向)にゆっくりと回してください。



- ② ソヌリ用パワーリザーブ表示がフル巻き上げの状態になるまで、ぜんまいを巻き上げます。
「ソヌリ用パワーリザーブ表示について」→ P.11

⚠ 注意

フル巻き上げの状態になると、ぜんまいの巻き過ぎを防止するために、りゅうずを回すことができなくなります。それ以上無理に回すと故障の原因となりますのでご注意ください。

パワーリザーブ表示について

この時計には、時計用とソヌリ用の2つのぜんまいがあり、それぞれの残量をお知らせするパワーリザーブ表示があります。

ソヌリ用のパワーリザーブ表示は2時位置(SONNERIE)に、時計用のパワーリザーブ表示は10時位置(MARCHE)に搭載しています。




時計用パワーリザーブ表示



ソヌリ用パワーリザーブ表示


時計用パワーリザーブ表示について

時計用パワーリザーブ表示で、時計用ぜんまいの巻き上げ状態(残量)のめやすが確認できます。時計を腕からはずして置いておくときは、次に使用(携帯)するときまで動き続けるかどうかを時計用パワーリザーブ表示で確認し、必要に応じてぜんまいを巻き上げておきましょう。(時計を止めないようにして使い続けるためには、余裕を残して巻き上げるようにしましょう。)

時計用パワーリザーブの表示			
ぜんまいの状態	フル巻き上げ	半分程度	巻き上げなし
持続時間	約 48 時間 (約 2 日間)	約 24 時間 (約 1 日間)	時計が止まっている または 止まる直前の状態

ソナリ機能は時計用ぜんまいの動力で起動するために、時計用ぜんまいの動力が低いときには時計の機能を優先して、ソナリ機構が作動しないようになっています。

⚠ 注意 ソナリ機構が作動するのは、フルに巻き上げた状態から約 36 時間です。

時計用パワーリザーブの表示	
ぜんまいの状態	1/4 程度
持続時間	約 12 時間(約半日)




○パワーリザーブ表示上の点(・)よりパワーリザーブ表示針が左の時は、ソナリ機構が作動しません。必要に応じてぜんまいを巻き上げてください。

ソナリ用パワーリザーブ表示について

ソナリ用パワーリザーブ表示でソナリ用ぜんまいの巻き上げ状態(残量)のめやすが確認できます。

- ソナリモードで約 60 時間、オリジナルモードで約 200 時間鳴鐘します。
ただしソナリ機構は時計用ぜんまいの動力で起動するために、時計用ぜんまいの動力が低いときには時計の機能を優先して、ソナリ機構が作動しないようになっています。
- ソナリ機構が作動するのは、時計用ぜんまいをフルに巻き上げた状態から約 36 時間です。
「時計用パワーリザーブ表示について」→ P.10
- アワーリピーター機能もソナリ用のぜんまいを使用しますので、アワーリピーター機能を使用するとその分の残量が減少します。
- ソナリ用パワーリザーブ表示針が残量 0 の位置になると、自動的に鳴鐘するソナリ機能は停止します。
- アワーリピーター機能は残量 0 を下回っても、8 時位置のボタンを操作すると鳴鐘します。
このときの鳴鐘間隔は通常より長くなります。

⚠ 注意 ソナリ用パワーリザーブの残量が 0 以下のまま長期間使用すると、故障の原因となります。残量は常に 0 以上に巻き上げてお使いください。

ソナリ用パワーリザーブの表示			
ぜんまいの状態	フル巻き上げ	半分程度	巻き上げなし

ご使用方法

時刻の合わせかた

時刻合わせの操作中に、分針を時計回りに回して 12 時を通過すると自動的に鳴鐘します。鳴鐘を開始したら鳴鐘が終わるのを待って、時刻合わせを継続してください。

△注意

鳴鐘のために動作している部品と時刻合わせのときに動作する部品が干渉する場合があります。この時計にはこのような場合も、致命的な故障を起こさないための保護装置を備えています。長くご愛用いただくためには、以下の方法で時刻合わせを行うことをおすすめします。

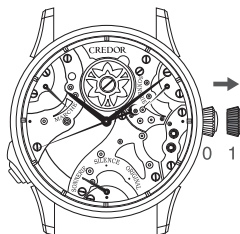
以下の方法で時刻合わせを行いますと、毎正時に鳴鐘しませんので短時間で時刻合わせすることができます。

サイレントモードへ切り替えてから時刻合わせを行う方法

※分針が 50～59 分のときに時刻合わせをした場合、最初の 1 回目の鳴鐘が正しく行われない場合があります。

- ① 時計が動いていることを確認します。
操作は、必ず時計が動いている状態で行ってください。
動いていないときはぜんまいを巻き上げてください。
「ぜんまいの巻きかた」→ P.8

- ② りゅうずを 1 段目まで引き出します。



- ③ りゅうずを左右いずれかに回して鳴鐘モード表示針を「SILENCE」に合わせます。
「鳴鐘モードの切り替え方法」→ P.15



- ④ りゅうずを 2 段目まで引き出します。秒針が「12 時」の位置にきたときに引き出してください。(秒針が止まります。)



- ⑤ りゅうずを、針が進むよう左方向(6 時方向)に回し、時刻を合わせます。合わせたい時刻の 10 分ほど手前から、分針をゆっくり進めて合わせてください。



- ⑥ りゅうずを押し込みます。
時報と同時にりゅうずを押し込んでください。
※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117 が便利です。

サイレントモードへ切り替えないで時刻合わせを行う方法

- ① 時計が動いていることを確認します。
操作は、必ず時計が動いている状態で行ってください。
動いていないときはぜんまいを巻き上げてください。
「ぜんまいの巻きかた」→ P.8

- ② りゅうずを 2 段目まで引き出します。秒針が「12 時」の位置にきたときに引き出してください。(秒針が止まります。)



- ③ りゅうずを右方向(12時方向)に回して分針をゆっくり逆回転させ、合わせたい時刻を通り過ぎてから、分針をゆっくり進めて最初の6時位置(30分位置)に合わせます。



【例】 10時10分に合わせる場合は、一旦時刻を9時30分に合わせます。

- ④ りゅうずを左方向(6時方向)に回し、分針をゆっくり進めて時刻を合わせます。



【例】 9時30分から10時10分まで分針を進めます。10時を過ぎると鳴鐘を開始しますが、そのまま10時10分にゆっくり合わせてください。

- ⑤ りゅうずを押し込みます。
時報と同時にりゅうずを押し込んでください。
※鳴鐘中でもりゅうずを押し込んでかまいません。
※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117 が便利です。

より正確に時刻を合わせるために

スプリングドライブ機構の構造上、下記の点に注意しながら操作していただくとより正確に時刻が合わせられます。

- ① 時刻を合わせる前に、ぜんまいを十分に巻き上げてください。
(時計用パワーリザーブ表示を見て、フル巻き上げの状態にしましょう。)
- ② 止まっている時計を駆動させるときは、ぜんまいを十分に巻き上げてください。その後、時刻を合わせるときは、30秒間ほど秒針が動いてからりゅうずを1段目に引き出してください。
- ③ りゅうずを1段目まで引き出すと秒針が止まります。秒針を止めている時間は30分以内してください。それ以上の時間りゅうずを引き出していたときは、一旦りゅうずを押し込み、30秒間ほど秒針が動いてから時刻合わせを行ってください。

鳴鐘モードについて

鳴鐘モードは3種類あり、6時位置の鳴鐘モード表示針で切り替えできます。

鳴鐘モード表示針の指示	SONNERIE SILENCE ORIGINAL	SONNERIE SILENCE ORIGINAL	SONNERIE SILENCE ORIGINAL
鳴鐘モード	ソナリモード (SONNERIE)	サイレントモード (SILENCE)	オリジナルモード (ORIGINAL)
機能	毎正時にその時刻の時の鐘を打ちます。	鐘を打ちません。	12時、3時、6時、9時に3回づつ鐘を打ちます。

鳴鐘モードの切り替え方法

- ① りゅうずを1段目まで引き出します。
- ② りゅうずを左右いずれかに回して、鳴鐘モード表示針を切り替えます。



りゅうずを右方向(12時方向)に回す:
「ORIGINAL」→「SILENCE」→「SONNERIE」の順番に替わります。
更に同じ方向に回しつづけても空回りします。

りゅうずを左方向(6時方向)に回す:
「SONNERIE」→「SILENCE」→「ORIGINAL」の順番に替わります。
更に同じ方向に回しつづけても空回りします。

※文字の下の点(・)と針が一致するように合わせてください。
※分針が50分~59分のときに、サイレントモードからソナリモード、またはオリジナルモードに変更した場合、最初の1回目の鳴鐘が正しく行われない場合があります。

アワーリピーター機能と鳴り止め機能について

8 時位置のボタンを押す強さによって 2 つの機能を使い分けることができます。

アワーリピーター機能を使うには
2 段目まで強く押し込んでから離してください。

アワーリピーター機能が働きます。

鳴り止め機能を使うには

1 段目まで半押ししてください。

押ししている間だけ鐘を打たない鳴り止め機能が働きます。



アワーリピーター機能について

現在の時刻の時数を、鐘を打つ数で知らせる機能です。

○鳴鐘数が切り替わる時刻は、ほぼ 50 分です。

【例】 1 時 50 分～2 時 50 分の鳴鐘数は 2 回です。

※鳴鐘モード表示針の位置に関係なく、8 時位置のボタンを押し込むとアワーリピーターとして使用できます。

鳴り止め機能について

とっさに鳴鐘を中止したいときに、ボタンを 1 段目まで半押ししている間だけ、ハンマーの動きを規制して音がでないようにできます。

○鳴鐘が終わるまで、ボタンを半押ししつづけてください。

○ハンマーの動きがボタンに伝わってきますので、鳴鐘が終わったことを指で感ずることができます。また、ハンマーやスローガバナー付近の歯車の動きを見て、鳴鐘の終わったことを確認できます。

○鳴鐘が終わりましたら手を離してください。



■ ご注意いただきたいこと

アフターサービスについて

保証と修理について

- 修理や点検調整のための分解掃除(オーバーホール)の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談室にご依頼ください。
- 保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
- 保証内容は保証書に記載したとおりです。
保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

補修用性能部品について

- この時計の補修用性能部品の保有期間は通常 10 年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- 修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

点検調整のための分解掃除(オーバーホール)について

- 長くご愛用いただくために、2 年に一度程度の点検調整のための分解掃除(オーバーホール)をおすすめします。
 - この時計は 600 余りの部品によってムーブメントができています。これらが常に機能するためには、定期的な部品の洗浄、油の交換、精度調整、機能チェック、消耗品の交換などが大切です。特に買い上げ後 2 年の点検調整のための分解掃除(オーバーホール)を行うことが、長く使用するためには重要です。ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、止まりにいたることがあります。
- 点検調整のための分解掃除(オーバーホール)は、「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンやばね棒の交換もあわせてご依頼ください。

お手入れについて

日ごろからこまめにお手入れしてください

- 時計本体、バンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。
汚れたままにしておくと衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがあります。
時計を外したときは、早めに柔らかい布などで汗や水分をふき取って、常に清潔にしてお使いください。
- その際はクリーナー等薬品は使用しないでください。

りゅうずは時々回してください(ゆっくりと数回で結構です)

- りゅうずのさびつきを防止し、使用しているパッキンの寿命も延びます。
- ステンレスはさびにくい金属ですが、汚れをそのままにしておくとさびやすくなります。

18Kについて

- 18K(18KT)は金75%とその他の金属との合金です。
他の金属の混ぜ具合によってイエローゴールド(YG)、ホワイトゴールド(WG)、ピンクゴールド(PG)の色分けをします。

18Kの変色

- 合金であることから金自体は変色しませんが、その他の金属がさまざまな原因で変色(赤味、黒ずみ)を起こすことがあります。
- 日頃の手入れも重要ですが、拭いても取れない時は仕上げ直しをお買い上げ店にご依頼ください。(有料となります。)

時計本体・金属バンドについて

バンドの長さ調整(カット・寸延ばし)について

- 18K およびプラチナのバンドの長さ調整は、お買い上げ店にご依頼ください。
クレドールサービススタジオでお預かりして加工いたします。
モデルによって2~3週間程度の納期をいただきます。
- 18K およびプラチナ、SSメッシュのバンドの長さ調整は初回のみ無料です。ただし、寸延ばしに必要な材料・部品代および別途発生する修理代はご請求させていただきます。
- ステンレススチールのバンドの長さ調整は、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご依頼ください。その他のお店では有料もしくはお取り扱いいただけない場合があります。

定期的な汚れ落としのおすすめ

- 長くご使用いただくために、定期的な汚れ落としをおすすめします。
その際は、お買い上げ店もしくはお店経由でクレドールサービススタジオにご依頼ください。(有料となる場合があります。)

バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。
長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

金属バンド

- ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- 手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- 水や汗・汚れは、早めに柔らかい布でふき取ってください。
- バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかい歯ブラシなどで取り除いてください。(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。)
残った水分は柔らかい布でふき取ってください。
- チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- 万が一、ピンが飛び出している場合は、怪我をするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

皮革バンド

- 水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
- 水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
- 直接日光にあたる場所には放置しないでください。
- 色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
- 時計本体が日常生活用強化防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

かぶれやアレルギーについて

バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

バンドサイズのめやすについて

バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。
時計を着けた状態で、指一本入る程度が適当です。



耐磁性能について(磁気の影響)

この時計は、身近にある磁気の影響を受け、時刻が狂ったり止まったりします。
この時計については、JIS1 種相当の耐磁性能があります。

お取り扱い方法
磁気製品より 5cm 以上遠ざける必要があります。 (JIS1 種)

磁気を帯びたことが原因で、携帯使用時の精度めやす範囲を超えている場合、磁気の除去および精度の再調整作業は、保証期間にかかわらず有料とさせていただきます。

時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例



この時計が磁気の影響を受ける理由

内蔵されている調速機構は磁石を使用しており、外からの強い磁力の影響を受けます。

衝撃について

⚠ 注意

この時計は一般の時計よりはるかに多い部品を組み合わせ、複雑な機構を実現しています。大きな衝撃を加えることのないように、充分注意してお使いください。

こんなときには

現象	考えられる原因	このようにしてください
時計が止まった。	ぜんまいの巻き上げがされていない。	りゅうずを回してぜんまいを巻き上げ、時刻を合わせてご使用ください。携帯中や時計をはずす際は、パワーリザーブ表示の針を確認し、必要に応じてぜんまいを巻き上げてください。
パワーリザーブ表示の残量があるのに時計が止まった。	低温下(0℃以下)に放置した。	りゅうずを回してぜんまいを巻き上げてください。低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が「1/4」以下になると時計が止まる場合があります。
	りゅうずを 3 秒以内に 2 回引き出すことにより現れる検査モードです。(出荷検査で使用)	解除するにはりゅうずを 0 段目→2 段目→0 段目と操作してください。検査モードのまま放置しても数分後に自動解除されます。 ※通常の運針になった状態になってから、時刻合わせをしてください。
時計が一時的に進む／遅れる。	暑いところまたは寒いところに長く置いた。	常温に戻れば元の精度に戻ります。時刻を合わせてください。この時計は気温 5℃～35℃で腕に着けたときに、安定した時間精度が得られるように調整してあります。
	磁気を発生するもののそばに置いた。	磁気を遠ざけると、元の精度に戻ります。時刻を合わせてください。元に戻らない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
	落としたり強くぶつけたり、または激しいスポーツをした。強い振動が加えられた。	時刻を合わせてください。元に戻らない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
止まっている時計を動かした直後、時刻合わせをしたら、秒針の運針が早く見えた。	動き出す際、調速機構が働くまではやや時間がかかります。(故障ではありません)	調速機構が働くまでに数秒間かかります。より正確に時刻を合わせるには、30 秒程度秒針が動いてから時刻合わせをしてください。
ガラスのくもりが消えない。	時計内部の湿気が一時的に外気との温度差で発生した。	温度差が解消されればくもりは消えます。修理の必要はありません。
	時計内部に水分が入った。	お買い上げ店にご相談ください。

現象	考えられる原因	このようにしてください
ソヌリが鳴らない。	ソヌリ用ぜんまいのエネルギーが無くなった。	「ソヌリ用ぜんまいの巻き上げかた」→ P.8 に従ってソヌリ用ぜんまいを巻き上げてください。
	時計用パワーリザーブ表示が 12 時間以下である。	「時計用ぜんまいの巻き上げかた」→ P.8 に従って時計用ぜんまいを巻き上げてください。
	鳴鐘モードがサイレントモードまたはオリジナルモードになっている。	「鳴鐘モードの切り替え方法」→ P.15 に従って鳴鐘モードをソヌリモードに切り替えてください。
	分針が 50 分～59 分の時に、サイレントモードまたはオリジナルモードに切り替えた。	次の正時(0分)では鳴鐘しません。次の正時から正しく鳴鐘します。
アワーリピーターの鳴り間隔が長い。	ソヌリ用パワーリザーブ表示が 0 以下になっている。	「ソヌリ用ぜんまいの巻き上げかた」→ P.8 に従ってソヌリ用ぜんまいを巻き上げてください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

■ 製品仕様(ムーブメント)

機種	7R06
機能	時・分・秒、鳴鐘モード表示、パワーリザーブ表示(時計用・ソヌリ用)
水晶振動数	32,768 Hz(Hz = 1 秒間の振動数)
精度	平均月差±15 秒以内(日差±1 秒相当) (ただし、気温 5℃～35℃において腕につけた場合)
作動温度範囲	-10℃～+60℃ (低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が 1/4 以上で使用のこと)
駆動方式 ぜんまい巻	手巻
持続時間	約 48 時間
付加機能	ソヌリ機構、アワーリピーター機構
電子回路	発振・分周・スプリングドライブ制御回路(C-MOS-IC): 1 個
運針方式	スワイプ運針
使用石数	88 石

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

セイコーウォッチ株式会社
<https://www.seikowatches.com/>
<http://www.credor.com/>

お客様相談室
お電話でのお問い合わせ
0120-302-617 (通話料無料)

受付時間 (月曜日～金曜日) 9:30～21:00
(土曜・日曜・祝日・年末年始) 9:30～17:30